ZENRIN

証券コード：9474

2022年3月期
第2四半期決算説明資料

2021年11月15日

株式会社 ゼンリン

Maps to the Future

目次

1. 2022年3月期　第2四半期決算概要

2. 2022年3月期　通期業績予想

3. Appendix

注）本資料には、本資料作成日時点で入手可能な将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済の動向・市場需要・競合状況・為替の変動等にかかわる様々なリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性がありますことをご承知おきください。
尚、本資料掲載情報は、表示単位未満の端数切捨て、増減率の小数点以下第2位四捨五入し小数点第1位まで記載しております。
また、増減率が1000%を超える場合、及び一方若しくは両方がマイナスとなる場合は「－」表記しております。

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

1. 2022年3月期　第2四半期決算概要

1）決算概要

2）売上高・利益の推移

3）営業利益増減要因

4）中長期経営計画(ZGP25)で区分した事業別売上高

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

1-1）決算概要

2022年3月期 第2四半期決算のポイント

前年同期比＜増収増益＞

■オートモーティブ事業でカーナビゲーション用データ販売や受託開発が前年同期を上回って推移
広告需要の回復を背景にマーケティングソリューション事業の売上が増加
加えて、プロダクト事業の受託案件やストック型サービス「GISパッケージ」が堅調に推移し、3期ぶり増収

■損益面では、広告宣伝費などの増加があるも、増収により黒字転換したことで業績連動賞与を計上した結果、営業損失に。但し、各利益は3期ぶりに改善

（金額単位：百万円）

	‘20年3月期 2Q実績	’21年3月期 2Q実績	’22年3月期 4/28業績予想	‘22年3月期 2Q実績	‘20年3月期 同期比		‘21年3月期 同期比		4/28業績予想比	
						増減率(%)		増減率(%)		乖離率(%)
売上高	26,803	24,209	24,800	25,880	△923	△3.4	1,670	6.9	1,080	4.4
営業費用	27,137	25,670	26,000	26,336	△801	△3.0	665	2.6	336	1.3
営業利益 営業利益率	△334 △1.2%	△1,460 △6.0%	△1,200 △4.8%	△456 △1.8%	△121 △0.6pt	—	1,004 4.2pt	—	743 3.0pt	—
経常利益	△65	△1,240	△1,000	△322	△256	—	917	—	677	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	△224	△723	△700	△80	144	—	642	—	619	—

※ 2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」）等を適用している為、これまでの計上方法と比較し、当第2四半期の売上高は418百万円、売上原価は385百万円減少しております。
営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

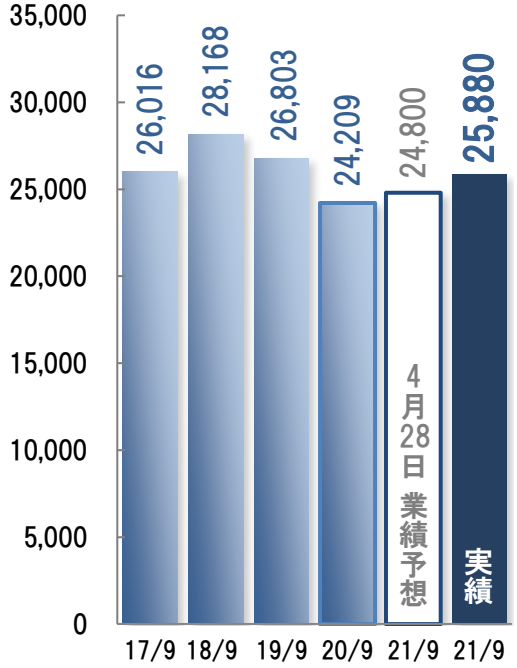
※ 前期（2021年3月期）以前の数値については、収益認識会計基準等を遡及適用していない為、増減率は参考値です。（次ページ以降同様）

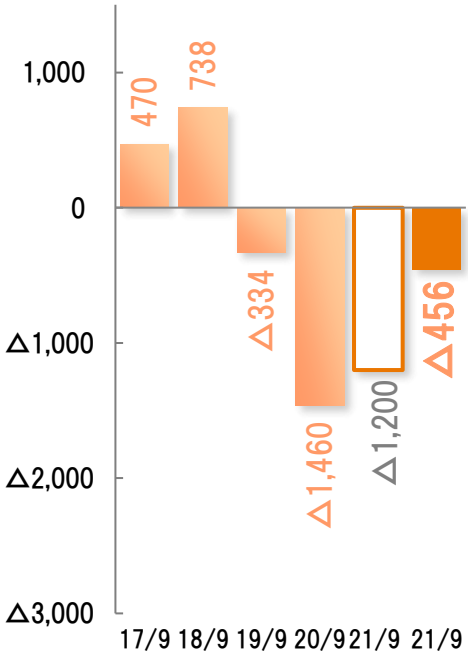
© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

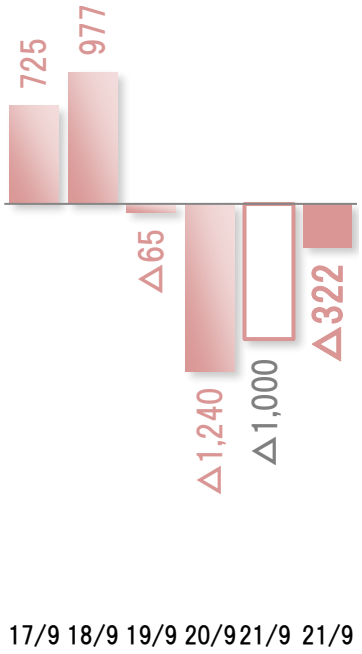
1-2）売上高・利益の推移

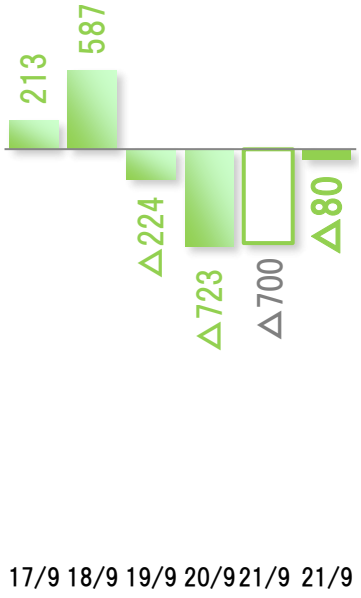
（金額単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
前年同期比	1,670増加（6.9%）	1,004改善（－）	917改善（－）	642改善（－）
業績予想比（4/28公表）	1,080増加（4.4%）	743改善（－）	677改善（－）	619改善（－）







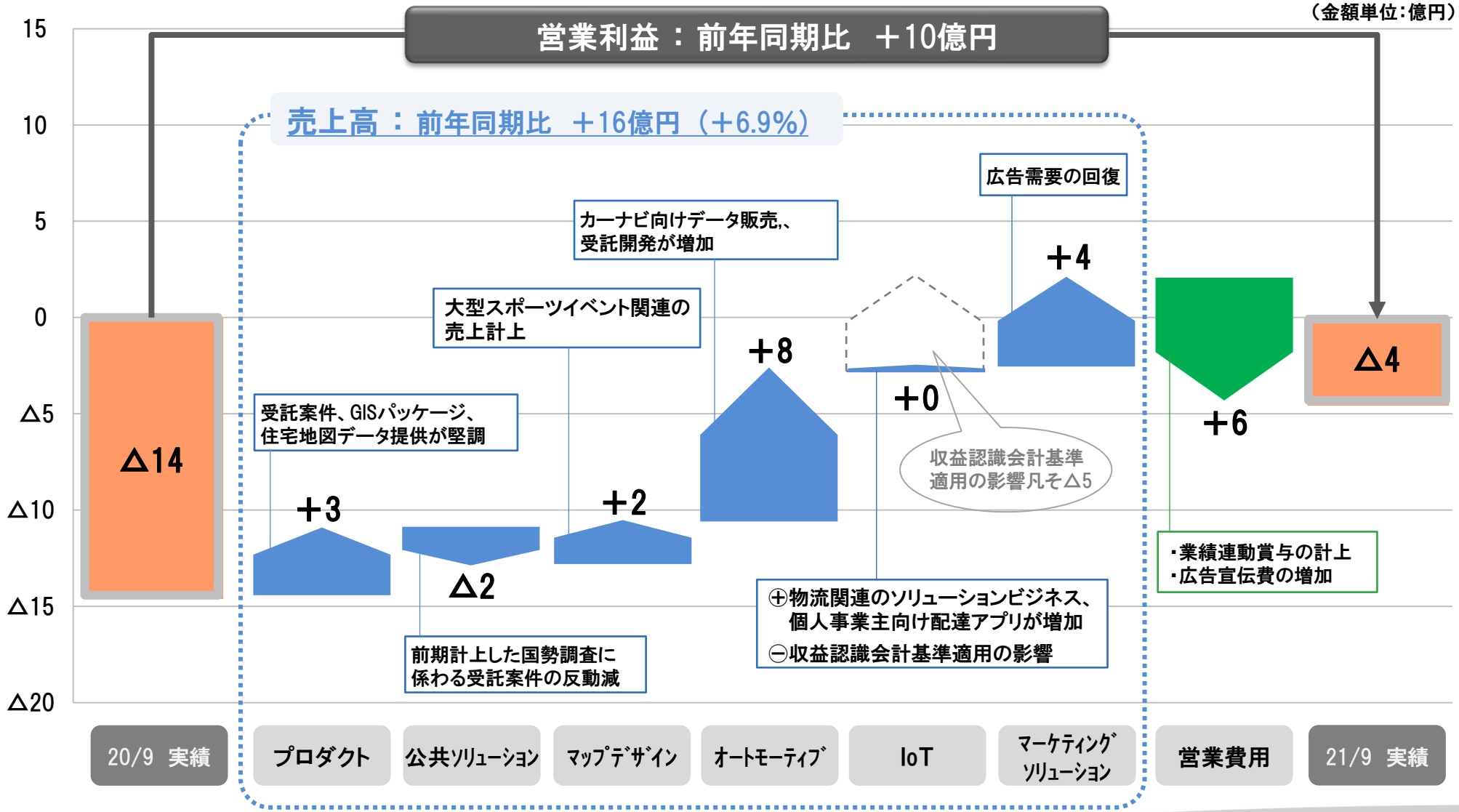


3期ぶり増収

3期ぶり改善

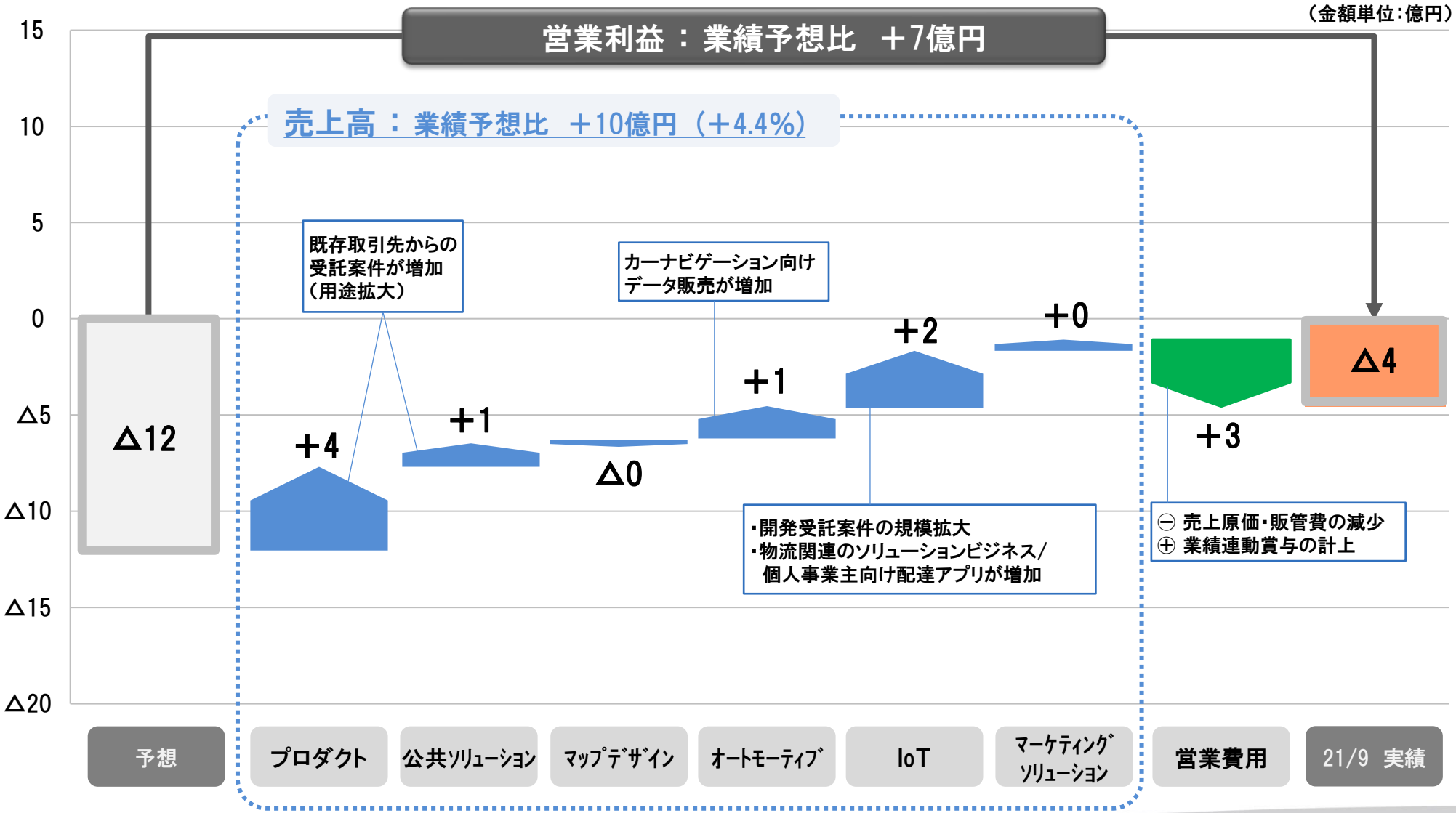
© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

1-3）営業利益増減要因（前年同期比）



© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

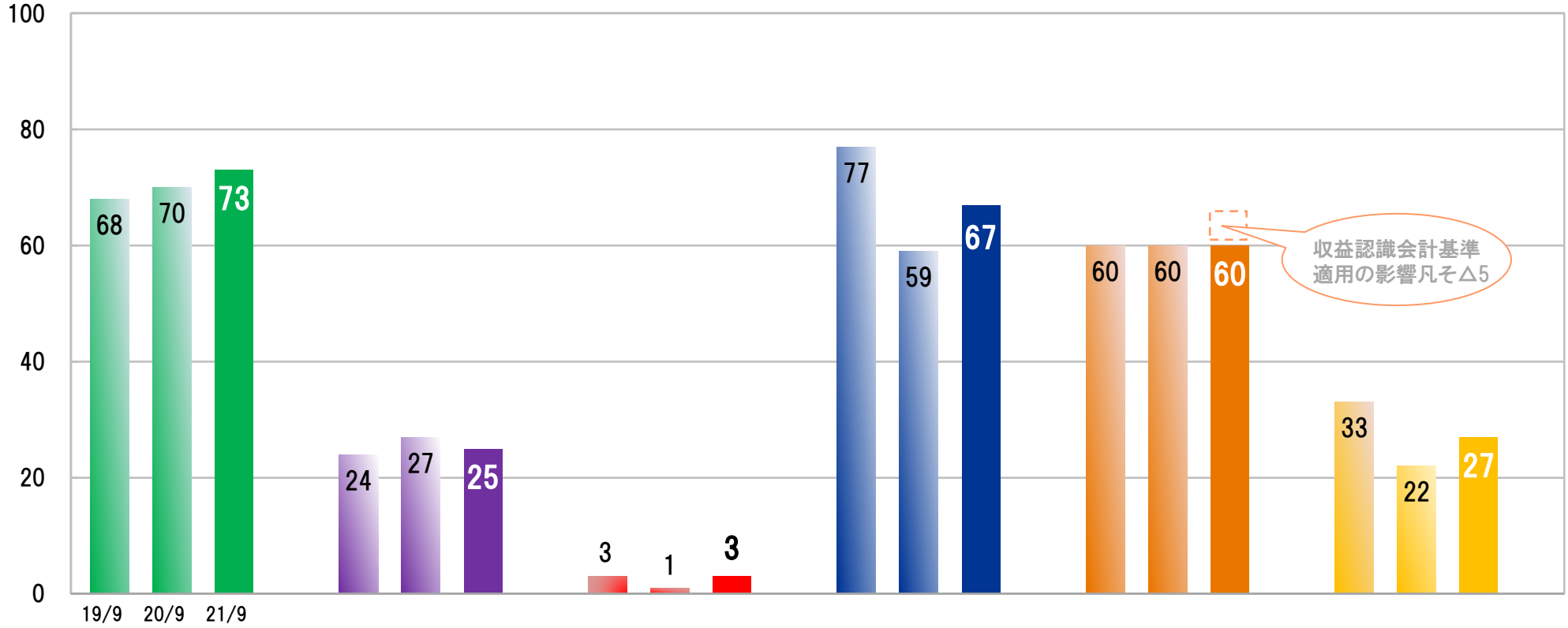
1-3）営業利益増減要因（4/28業績予想比）



© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

1-4）中長期経営計画(ZGP25)で区分した事業別売上高

（金額単位：億円）



前年同期比	プロダクト	公共ソリューション	マップデザイン	オートモーティブ	IoT	マーケティングソリューション
	＋3 (+5.0%)	△2 (△8.0%)	＋2 (+185.2%)	＋8 (+13.6%)	＋0 (+0.1%)	＋4 (+20.6%)

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

2. 2022年3月期　通期業績予想

1）通期業績予想　（10月28日修正）

2）通期業績予想　事業別売上高

3）活用事例（データマネジメントサービス）

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

2-1）通期業績予想

ZENRIN
Maps to the Future

2022年3月期 通期業績予想について

【前期比 増収増益】（2021年10月28日修正）

■当第2四半期連結累計期間においては、売上高が当初予想より好調に推移したものの、世界的な半導体不足による カーメーカーの生産調整等の影響など、先行きが不透明であることから、売上高は前回発表予想値を据え置く

■損益面では、営業活動の効率化や生産性向上等の取り組みによる費用低減効果により、営業利益及び経常利益は 前回発表予想値を上回る見込み。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記の増益要因に加え、 持分法非適用関連会社の異動（株式の一部売却）に伴う特別利益等を織り込み、前回発表予想値を上回る見込み

■2022年3月期期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用している為、通期連結業績予想における売上高は、 前期までの計上方法と比較して10億円程度減少する見込み （損益への影響は軽微となる見込み）

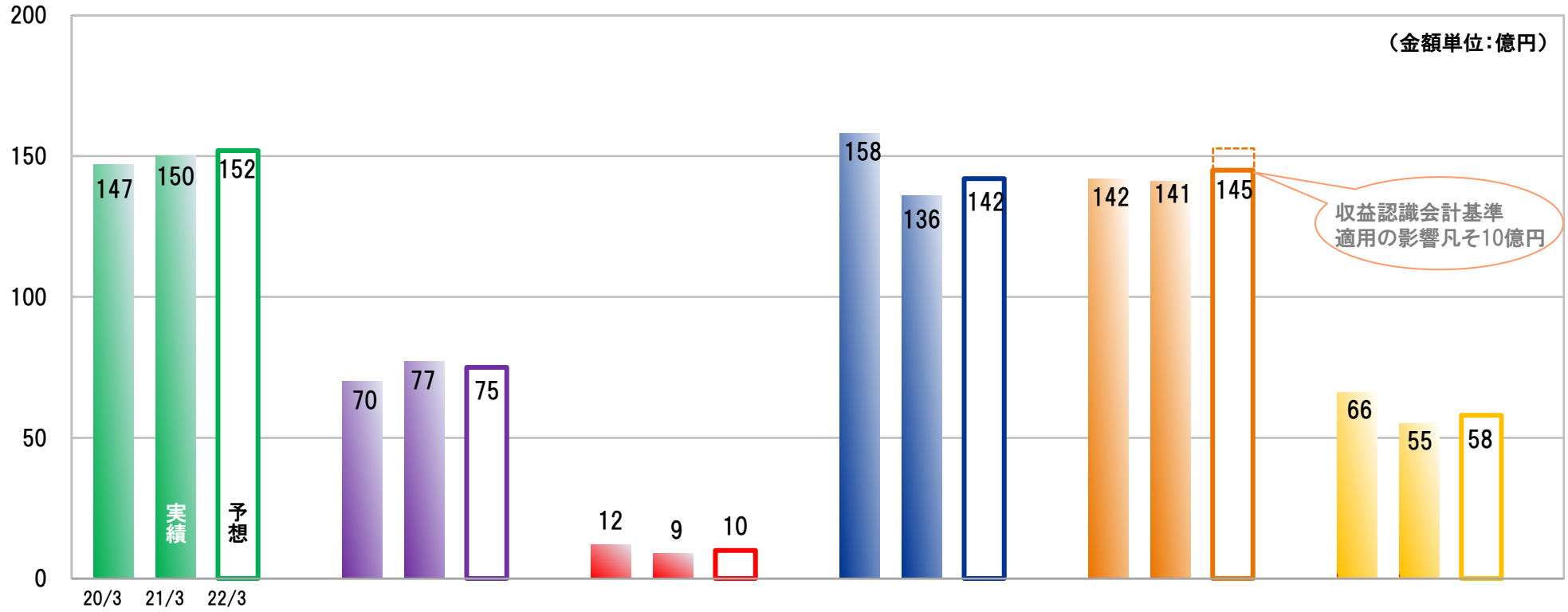
（金額単位：百万円）

	‘20年3月期 実績	’21年3月期 実績	4/28業績予想	‘22年3月期 業績予想	’20年3月期比		‘21年3月期比		4/28業績予想比	
						増減率(%)		増減率(%)		増減率(%)
売上高	59,771	57,225	58,200	58,200	△1,571	△2.6	974	1.7	―	―
営業費用	56,470	55,789	56,500	55,900	△570	△1.0	110	0.2	△600	△1.1
営業利益 営業利益率	3,300 5.5%	1,436 2.5%	1,700 2.9%	2,300 4.0%	△1,000 △1.5pt	△30.3 ―	863 1.5pt	60.1 ―	600 1.1pt	35.3 ―
経常利益	3,709	1,683	1,900	2,500	△1,209	△32.6	816	48.5	600	31.6
親会社株主に帰属する当期純利益	2,633	1,248	1,300	2,100	△533	△20.3	851	68.1	800	61.5

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

2-2）通期業績予想（事業別売上高）

事業別売上高は、4/28発表予想値を据え置く



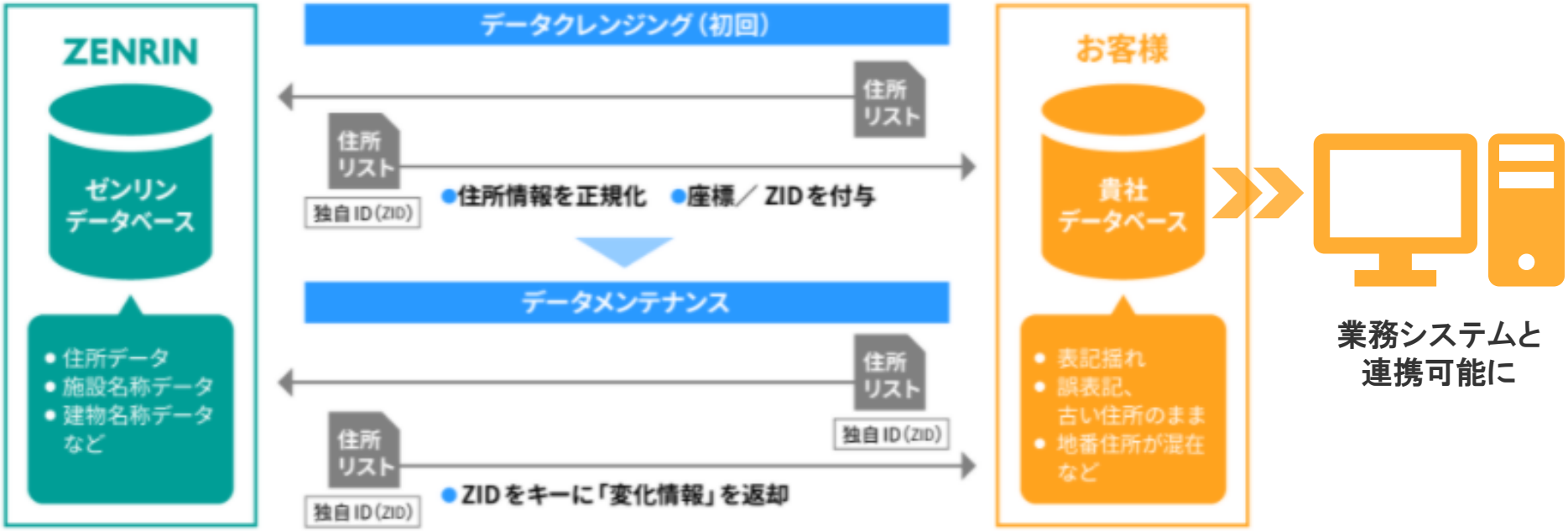
21/3 ↓ 22/3	ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄ	公共ｿﾘｭｰｼｮﾝ	ﾏｯﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ	ｵｰﾄﾓｰﾃｨﾌﾞ	IoT	ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞｿﾘｭｰｼｮﾝ
	＋1 (+0.8%)	△2 (△3.3%)	＋0 (+0.7%)	＋5 (+3.8%)	＋3 (+2.2%)	＋2 (+5.0%)

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

2-3）活用事例 （データマネジメントサービスの需要増加）

位置情報正規化により、企業が保有する様々なデータの可視化や、分析に”使える”データへの進化をサポート

例えば、営業活動等の効率化やマーケティングにおいて、顧客マスターデータのメンテナンスは、常に企業の重要課題です。
顧客の住所情報に、当社グループが保有する最新・正確・網羅性を持った住所データと座標を付与し、
各業務での「使える化」、地図データによる「見える化」を図ることで、企業の適切な顧客管理と業務効率化をサポートします。



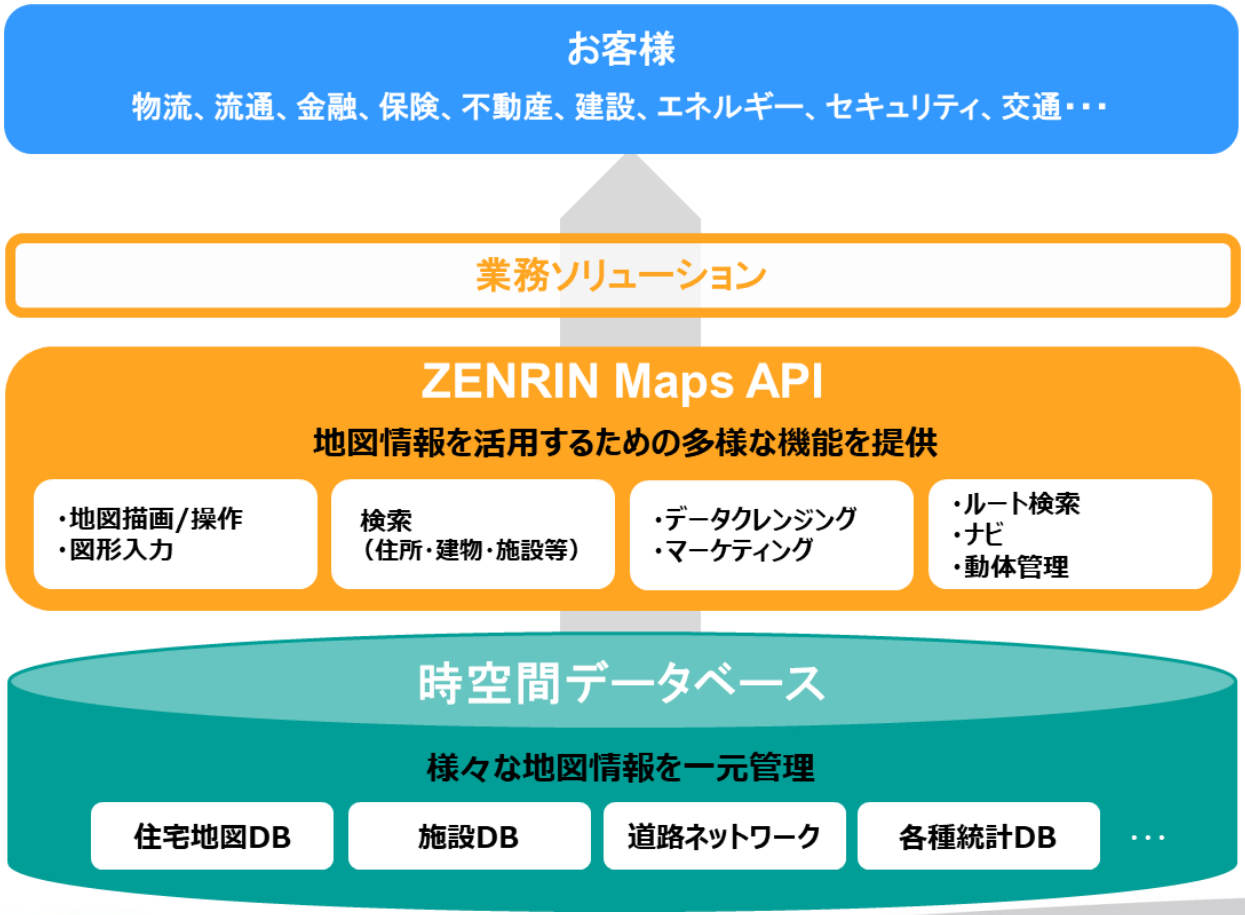
時系列でID管理された各種データにより、現実世界の変化をとらえることが可能

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

（最後に）ビジネス拡大に向けて

地図情報でデジタル変革を支援する 「ZENRIN SMART SOLUTIONS」

デジタル化の進展を背景として、社会や企業の課題解決に、地図情報を活用したビッグデータの可視化や正規化、移動や配送ルートの最適化などの期待が高まっています。私たちはビジネスを通じて培った知見と地図情報を活用し、これらの活動を支援する「ZENRIN SMART SOLUTIONS」を提供します。



© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3. Appendix

1）事業概況

2）2022年3月期 第2四半期決算概要
- キャッシュフロー推移
- 設備投資額、減価償却費、研究開発費
- 四半期売上高構成比推移

3）2022年3月期 通期業績予想
- 売上高・利益の推移
- 設備投資額、減価償却費、研究開発費

4）株主還元

5）当社グループの主なニュースリリース・お知らせ

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-1）プロダクト事業

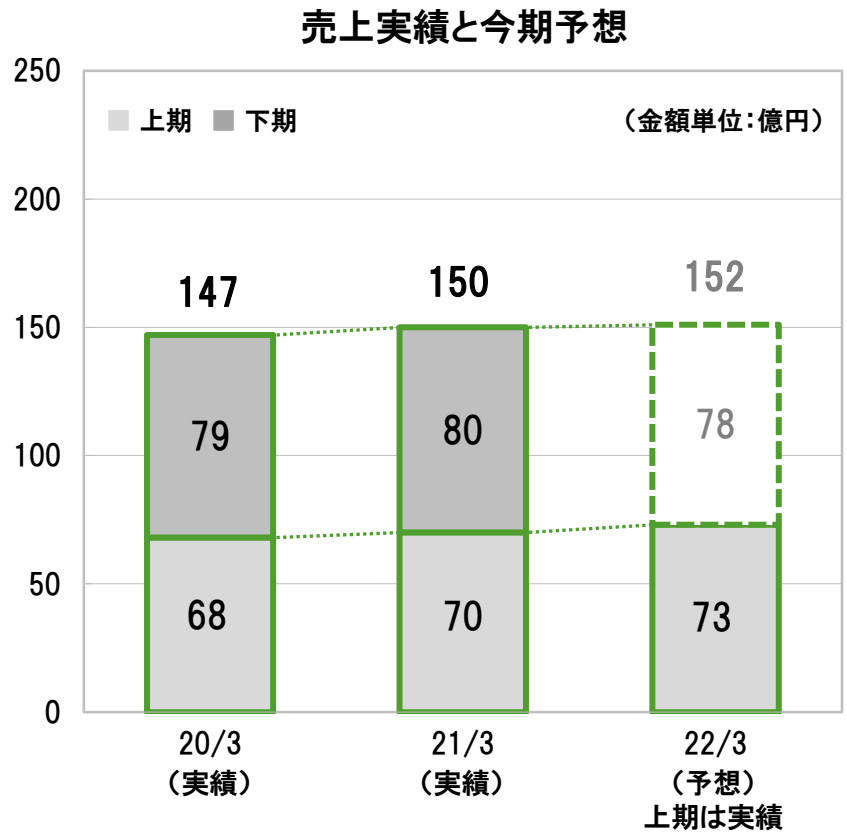
ZGP25 1stｽﾃｰｼﾞ目標

ライセンスビジネスの伸張によりストック型売上比率を50%に拡大

■取り組み
ストック型の商品・サービスを拡充し、
ビジネスモデルの転換を推進

■2Q実績：73億円（前年同期比+3億円）
住宅地図データを活用した受託案件や、
GISパッケージ等のストック型商品の売上が堅調に推移し、
前年同期比増収

➢ DXでデータマネジメントサービスの需要増加
顧客マスターデータのメンテナンスは、常に企業の重要な取り組みのひとつであり、DXの推進等に伴いデータマネジメントの需要も増加。顧客の住所情報に、当社の最新・正確・網羅性を持った住所データと座標を付与し、地図データによる見える化を図ることで、企業の適切な顧客管理と業務効率化をサポート。



※22/3の売上高通期予想は、4/28公表値を据え置き

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-1）公共ソリューション事業

ZGP25 1stｽﾃｰｼﾞ目標

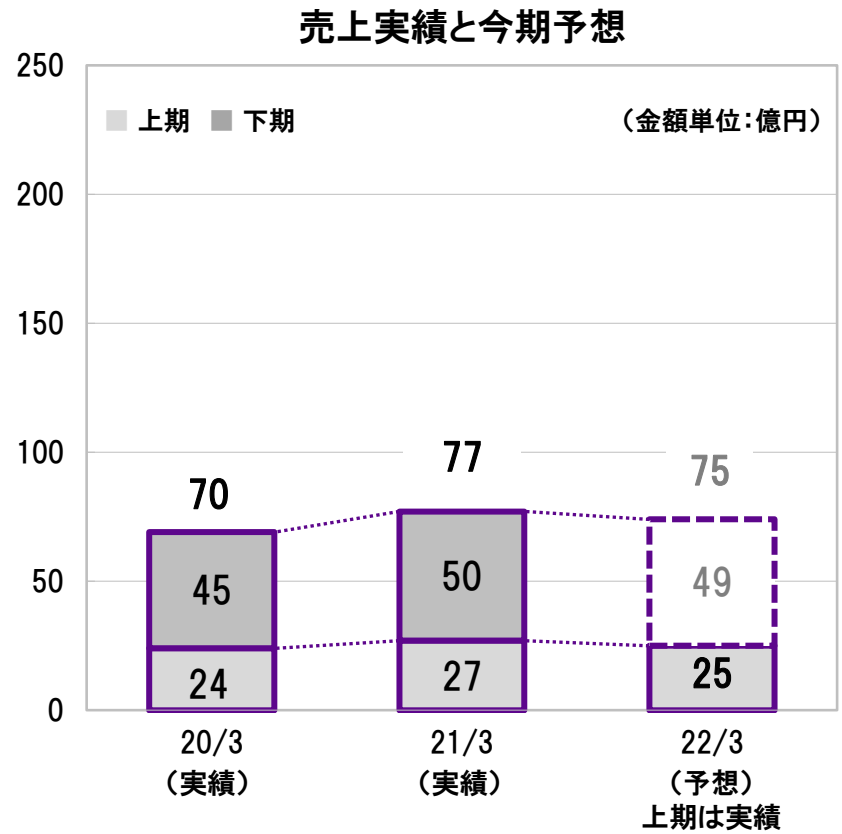
自治体の地図プラットフォームとして住宅地図利用が1,000自治体に拡大

■取り組み

自治体向けのクラウド型GISサービス
「ゼンリン住宅地図 LGWAN」の機能を拡充し、
自治体の利用拡大を推進

■2Q実績：25億円（前年同期比 △2億円）

前期の国勢調査関連の大型受託案件反動減や、
地図帳の販売減少により、前年同期比減収
しかしながら、自治体及び官公庁向け受託案件、
ストック型のLGWAN向けサービスの売上高は増加



※22/3の売上高通期予想は、4/28公表値を据え置き

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

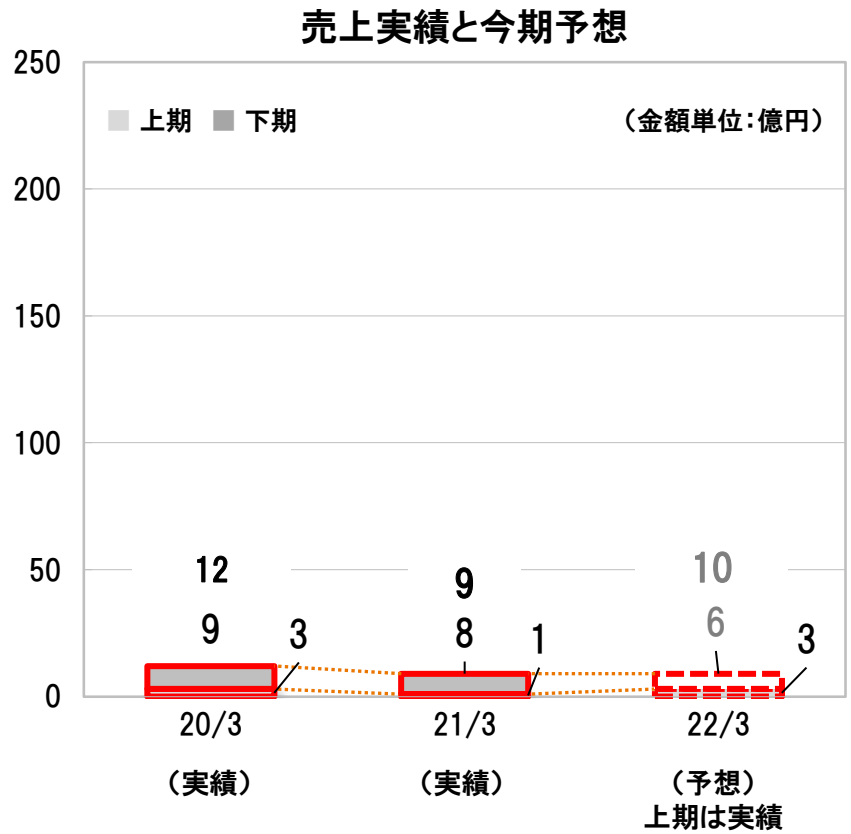
3-1）マップデザイン事業

ZGP25 1stｽﾃｰｼﾞ目標

具体的ターゲットと地図デザイン商品でコンシューマー市場の立ち上げ

■取り組み
商品開発・チャネル開発により市場拡大を推進

■2Q実績：3億円（前年同期比 +2億円）
大型スポーツイベント関連の公式ライセンス商品販売や受託案件に加え、観光関連の広告需要や個人向け商品・サービスの販売が回復傾向にあり、前年同期比増収



※22/3の売上高通期予想は、4/28公表値を据え置き

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-1）オートモーティブ事業

ZGP25 1stステージ目標

当社サービスモデルの採用による新たな安定収益基盤を創造

■取り組み

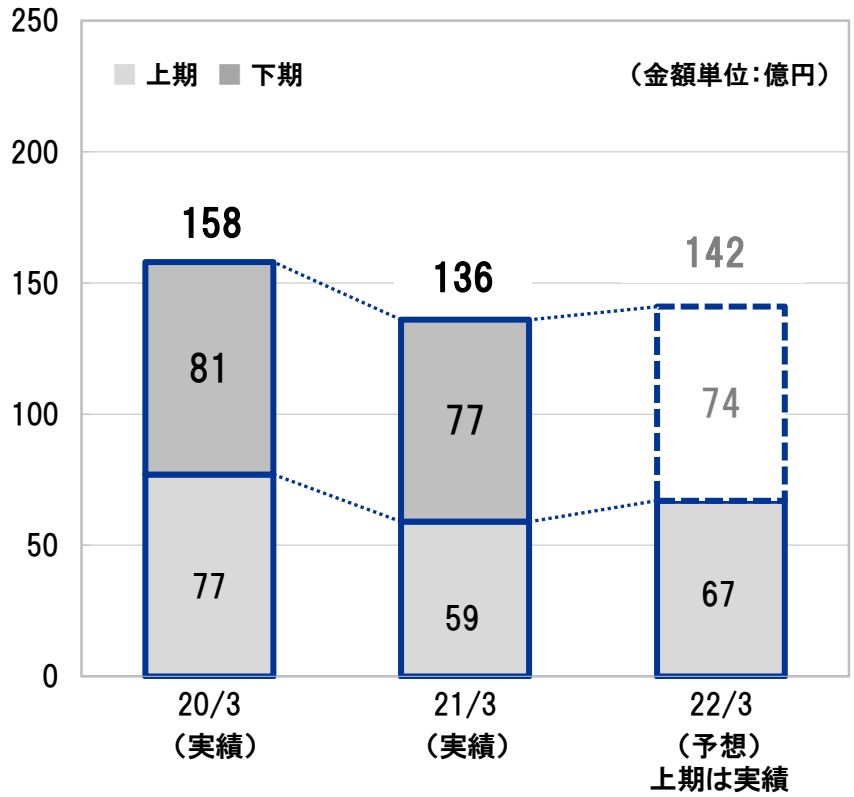
カーナビゲーション市場におけるシェア維持とサービスモデルの変革、ADAS/自動運転関連の取り組み（一般道高精度地図データの先行開発等）を継続

■2Q実績：67億円（前年同期比 +8億円）

カーナビゲーション向けのデータ販売及び受託案件が増加し、前年同期比増収。

新型コロナウイルス感染症拡大や半導体不足の影響で、国内市場における自動車販売台数、カーナビ出荷台数は前年同期比減少となったが、新型モデルへの採用など、当社ビジネスへの影響は限定的、加えてAD/ADAS関連を含む受託開発案件を計上

売上実績と今期予想



※22/3の売上高通期予想は、4/28公表値を据え置き

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-1）IoT事業

ZGP25 1stｽﾃｰｼﾞ目標

位置情報が利用される新規プラットフォームでのシェア拡大

■取り組み

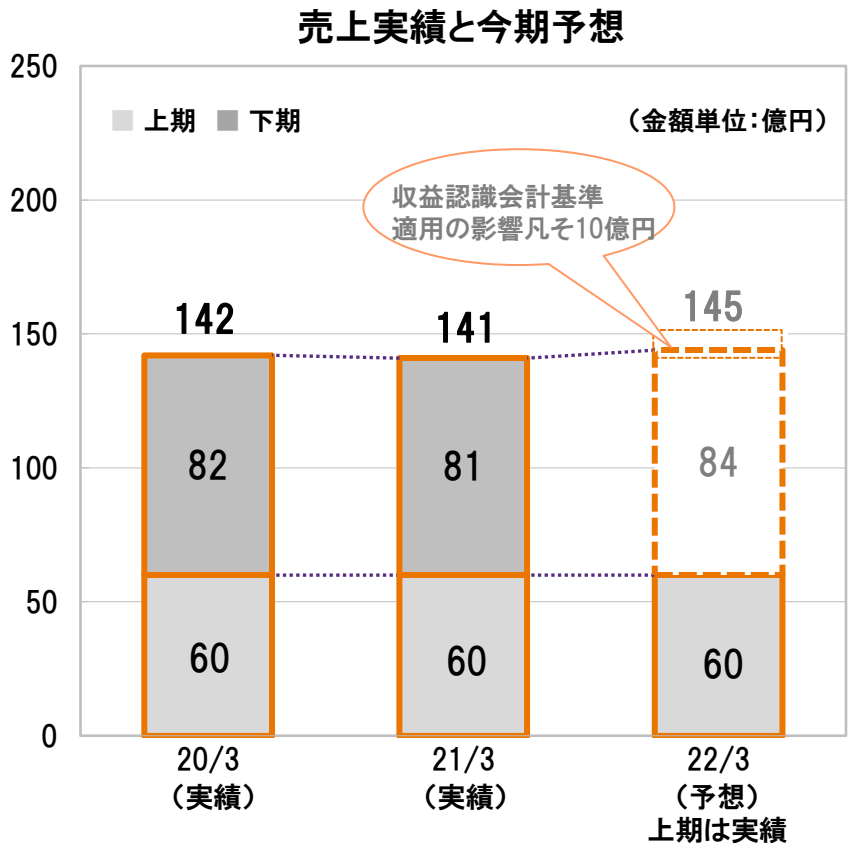
他社とのアライアンスによる事業基盤の強化、
新たなサービスの共創、ビジネスモデルの変革推進

■2Q実績：60億円（前年同期比 +0億円）

ソリューションビジネス等が堅調に推移し、
前年同期比増収
（収益認識に関する会計基準の適用による影響△5億円）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による宅配需要の増加に伴い、物流関連のソリューションビジネスや、宅配の個人事業主向けサービスが好調

（宅配の個人事業主向けアプリ「GODOOR」(1,300円～/月）が、累計10万有料会員を突破）



※22/3の売上高通期予想は、4/28公表値を据え置き

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-1）マーケティングソリューション事業

ZGP25 1stｽﾃｰｼﾞ目標

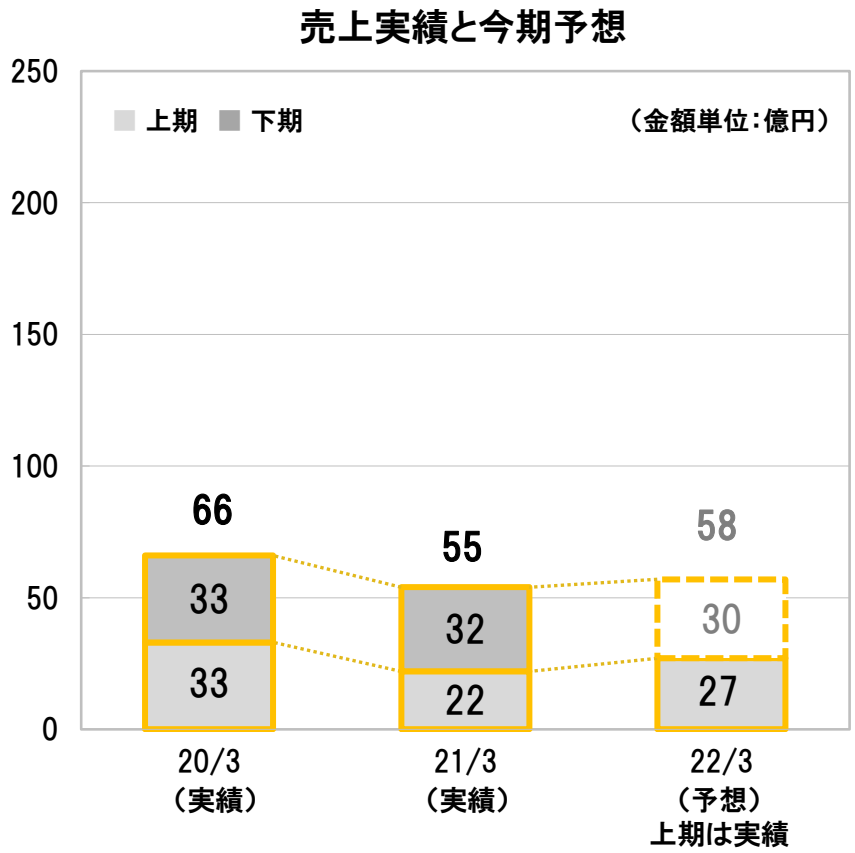
マーケティング支援市場に新サービス投入

■取り組み

地図データとマーケティングコンテンツを活用した
販促パッケージサービスを提供

■2Q実績：27億円（前年同期比 +4億円）

広告需要の回復により、DMやチラシ等紙媒体印刷及び
マーケティングデータの提供等が増加し、
前年同期比増収



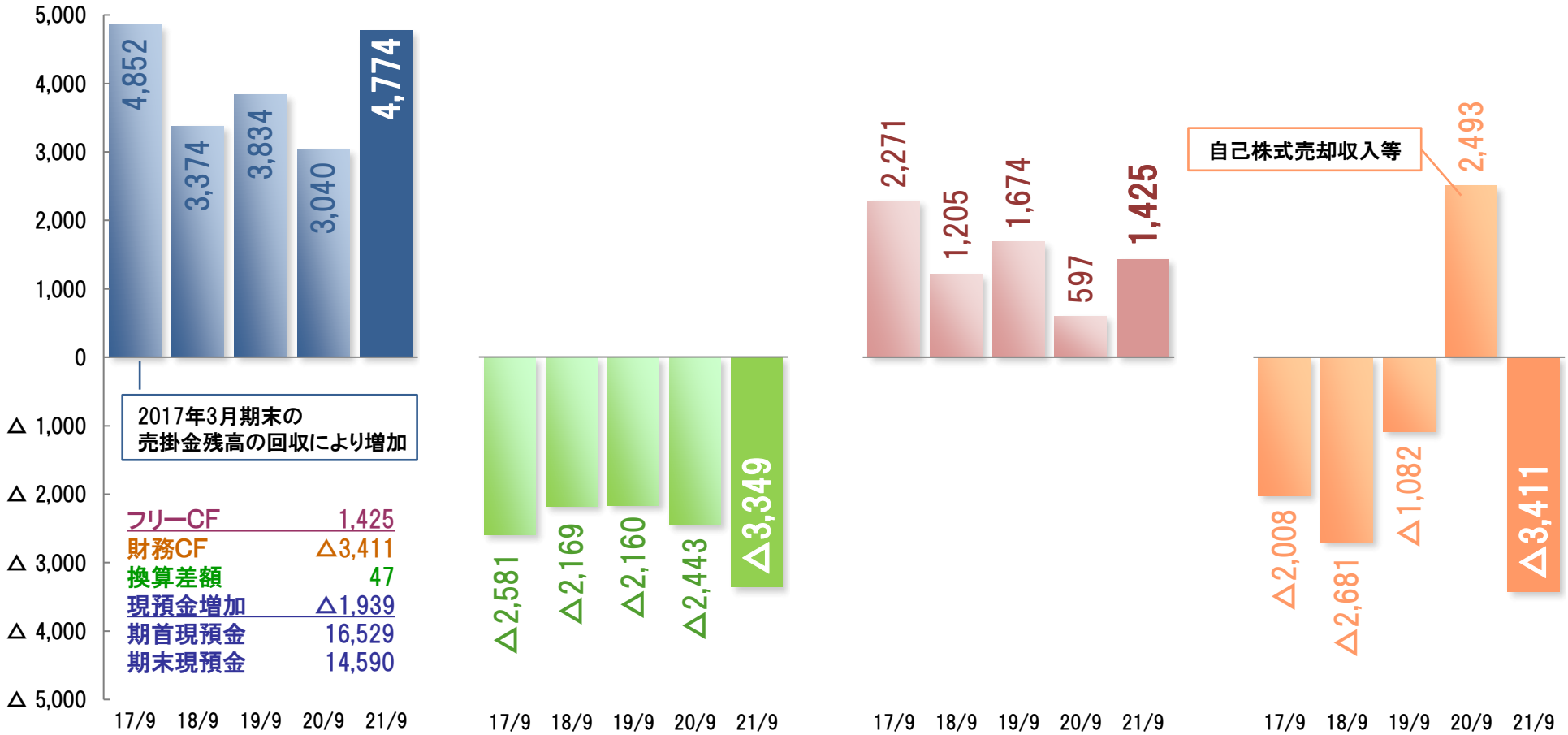
※22/3の売上高通期予想は、4/28公表値を据え置き

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-2）第2四半期決算概要（キャッシュフロー推移）

（金額単位：百万円）

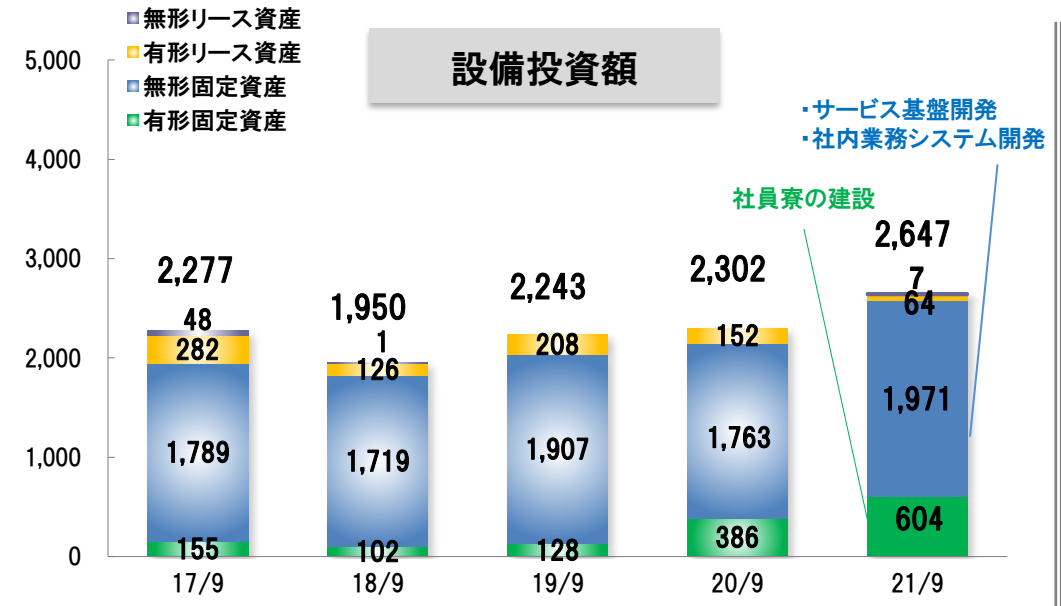
	営業CF	投資CF	フリーCF	財務CF
前年同期比	1,734収入増加	906支出増加	827収入増加	5,905収入減少

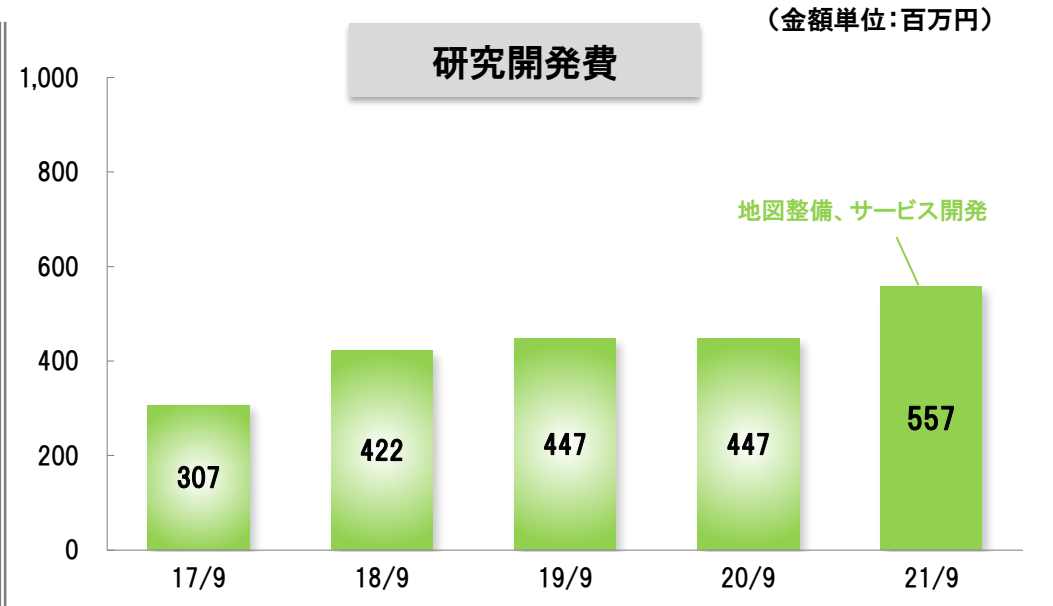


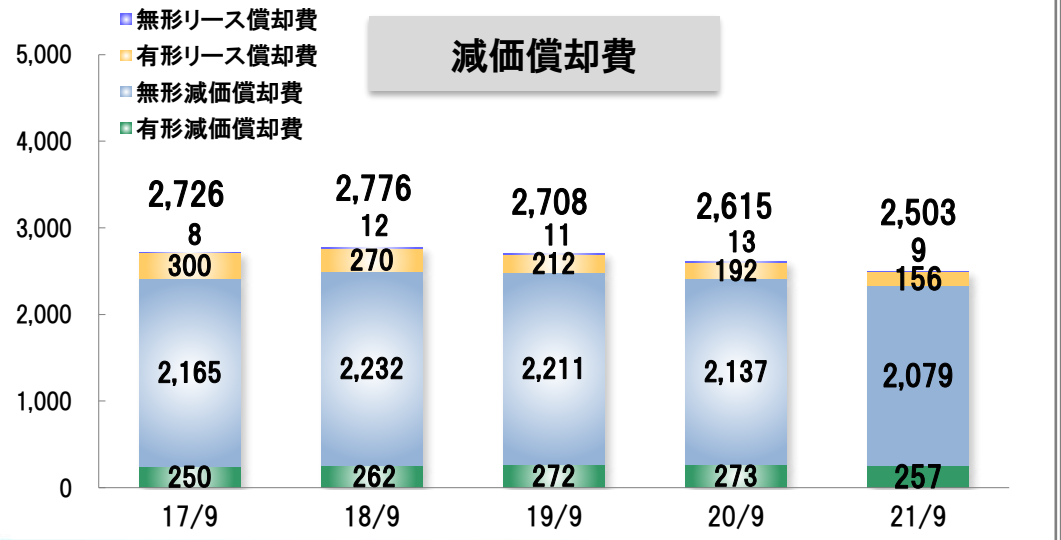
© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-2）第2四半期決算概要（設備投資額、減価償却費、研究開発費）

（金額単位：百万円）

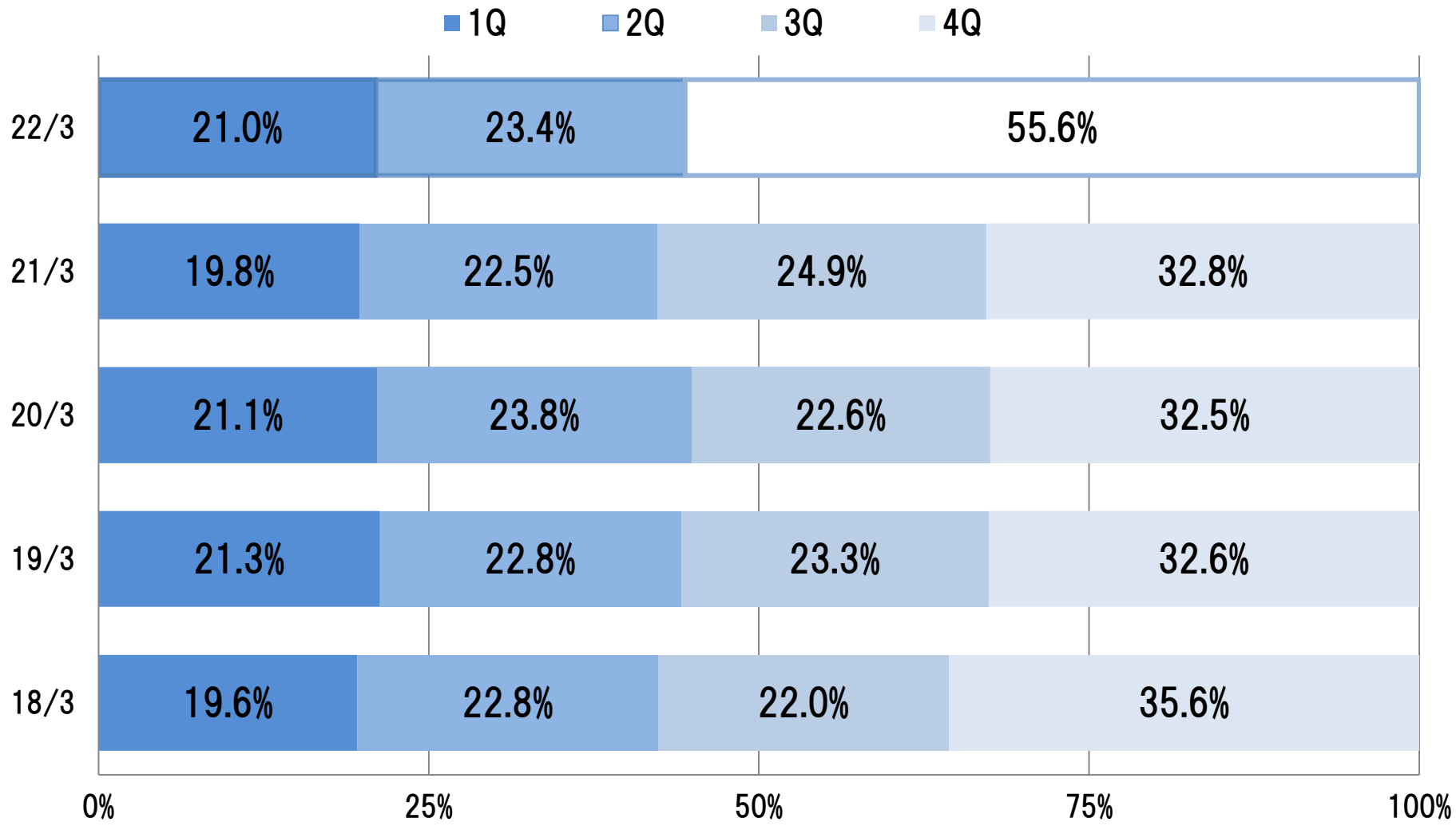






© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-2）第2四半期決算概要 （四半期売上高構成比推移）

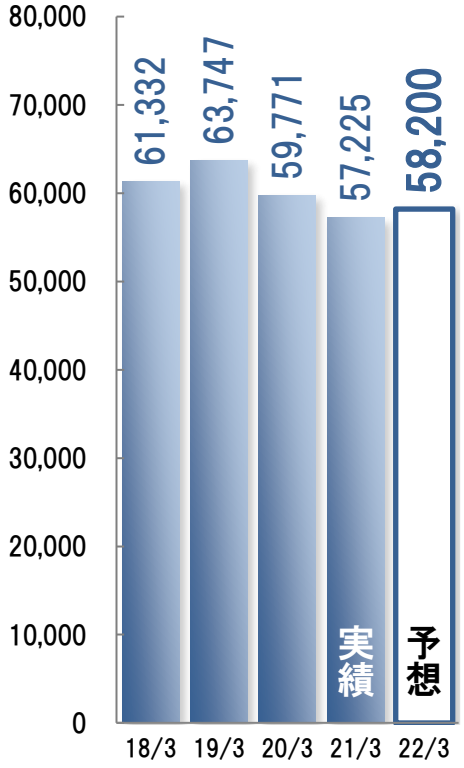


© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-3）通期業績予想 （売上高・利益の推移） ※10/28修正開示

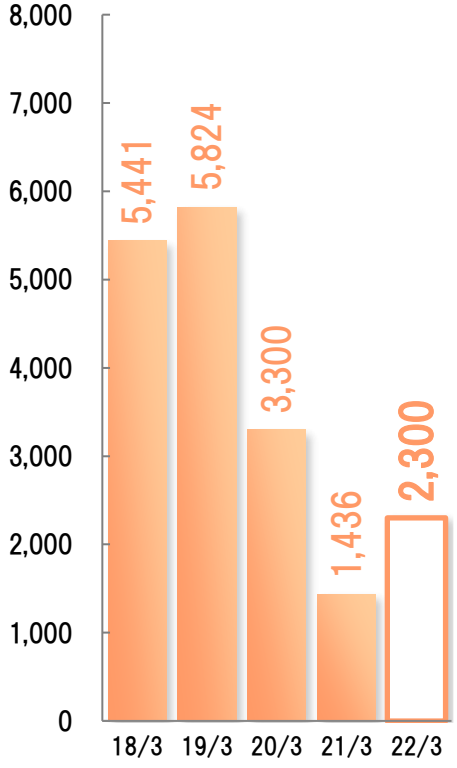
（金額単位：百万円）

売上高

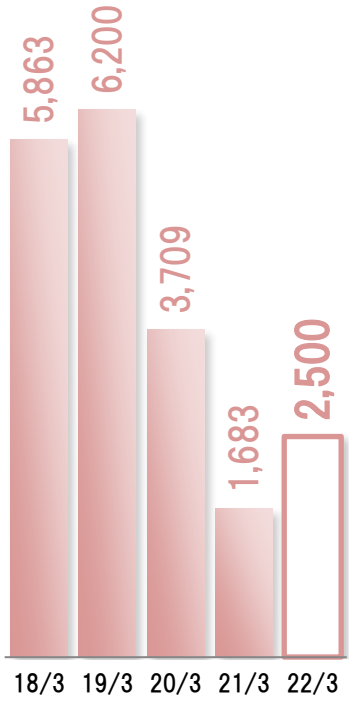


3期ぶり増収

営業利益

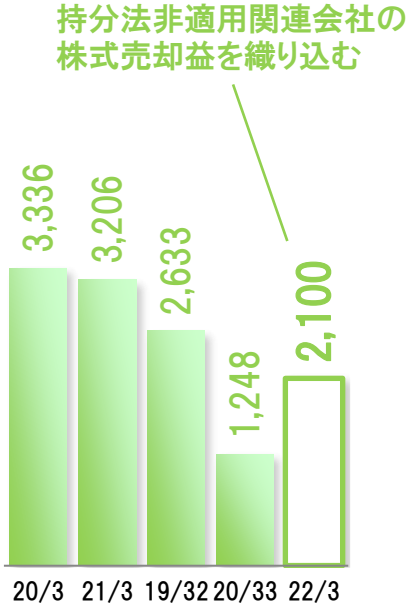


経常利益



3期ぶり増益

親会社株主に帰属する当期純利益



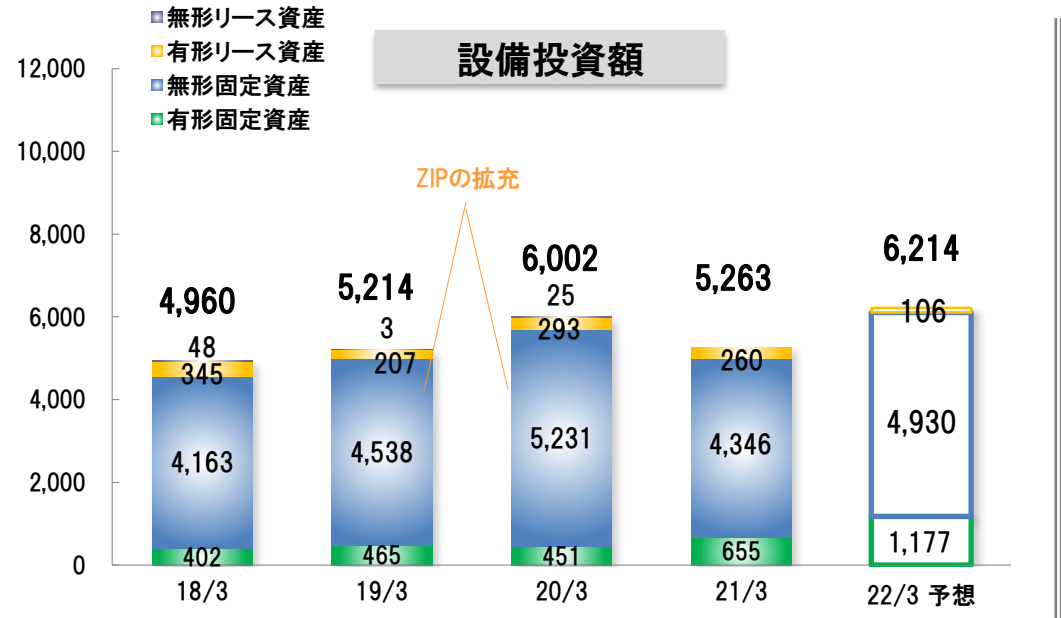
4期ぶり増益

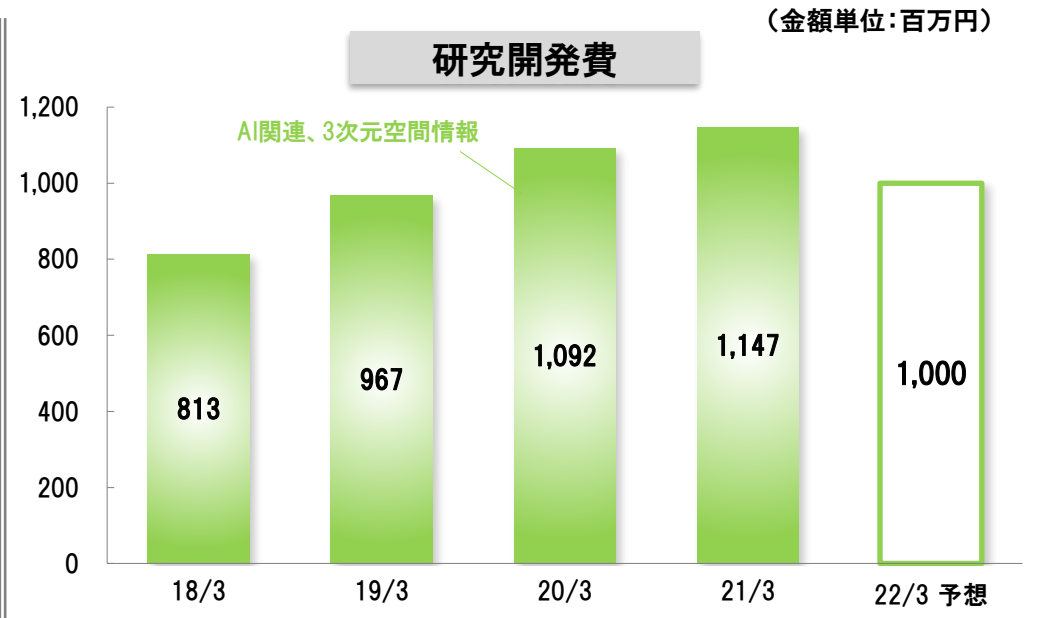
© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

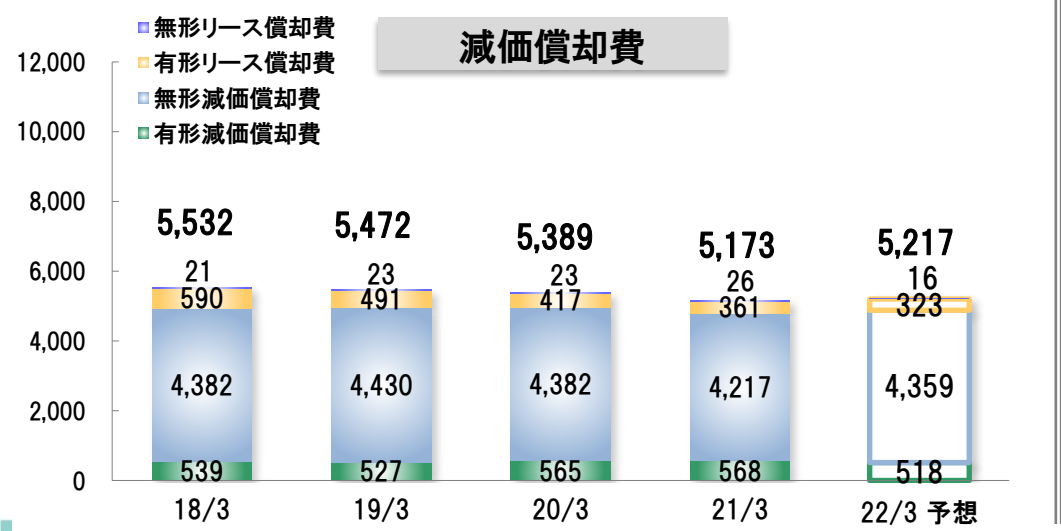
3-3）通期業績予想 （設備投資額・減価償却費・研究開発費）

ZENRIN
Maps to the Future

（金額単位：百万円）







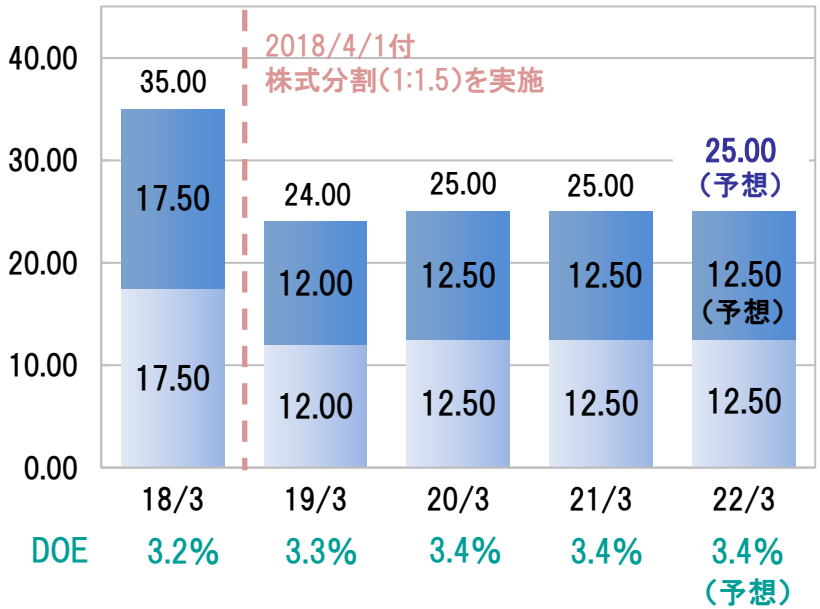
設備投資、研究開発費は
例年同水準を維持

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-4）株主還元

配 当	適正な内部留保を考慮しつつ、中長期経営計画における利益成長に基づいた利益還元を実施 → 連結株主資本配当率(DOE) 3% 以上を目標
自己株式取得	資本効率の維持・向上にも資する株主還元策として機動的に実施 → 資本状況、株価、市場環境、成長投資の機会等を考慮し決定

【 配当 ～DOE3%以上を維持～ 】



【 自己株式取得 】

2021年4月28日 取締役会決議内容		
取得期間	2021年5月6日～2022年3月31日	
取得株数	1,000,000株	（上限）
取得金額	1,500,000,000円	（上限）
進捗状況 （%は進捗率）		
取得期間	2021年5月6日～2021年10月末現在	
取得株数	232,800株	（23.28%）
取得金額	269,044,100円	（17.94%）

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-5）当社グループの主なニュースリリース・お知らせ

【1Q】

リリース日	タイトル
4月5日	コーポレートベンチャー投資ファンド「ZFP第1号投資事業有限責任組合」を設立（当社、ZFP）
4月16日	建設業界におけるBIM/CIMの業務効率化を支援する「ゼンリン 3D地図データオンライン提供サービス」に新機能登場
4月19日	エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社と業務提携
4月20日	“道の駅を記録し、記憶に残す” 新サービス「道ゆき」4月22日（木）より提供開始
4月21日	各業種の業務を効率化する地図配信サービス「ZENRIN GISパッケージ」シリーズが続々リニューアル
5月14日	ゼンリンの時空間データベースを活用したAPI「ZENRIN Maps API」にて新機能を提供開始
5月20日	日立と長崎市での観光型MaaS実証実験に向け協業を開始
5月25日	車の中で快適にWeb会議ができる「移動会議室」の実証実験を実施
5月31日	三井E&Sマシナリーとゼンリンデータコムがドローン自動飛行による港湾クレーン点検技術を確立（ZDC）
6月3日	レイ・フロンティア株式会社と業務提携
6月22日	スカパーJSAT・ゼンリン・日本工営・QPS研究所- 福岡市実証実験フルサポート事業「宇宙」採択プロジェクト決定 衛星データを活用したため池モニタリング実証
6月23日	NTTタウンページ株式会社と業務提携

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

3-5）当社グループの主なニュースリリース・お知らせ

【2Q～】

リリース日	タイトル
7月13日	みずほ銀行と法人向け統計データ流通における実証実験実施
7月14日	マップボックス・ジャパンとパートナーシップを締結 （ソリューションの共同開発を目指す）
7月19日	長崎市と包括連携協定を締結
8月24日	マップボックス・ジャパンと国内地図サービス企業7社で、広告配信で連携する「マップアドネットワーク」を立ち上げ
9月15日	車いすユーザーの移動履歴を地図上で可視化した経路案内を開始 ～「ANA 空港アクセスナビ」に「バリアフリー地図/ナビ」機能を追加～
9月30日	日本発の提案、“ドローン用の地理空間情報に関する国際規格”が発行
10月6日	ゼンリン、横浜ゴムと地図を活用したタイヤ空気圧遠隔監視システムの実証実験を開始
10月7日	ゼンリンデータコムとSO Technologies(㈱)が、『Area Marker』の店舗情報をGoogle マイビジネスに自動連携できるシステムを共同開発 （ZDC）
10月12日	ゼンリン住宅地図対応 配達ドライバーサポートアプリ「配達アプリ」を「GODOOR」に名称変更 ～累計10万有料会員突破を記念して期間限定キャンペーンを実施！～ （ZDC）
10月25日	大分県大分港にて三井E&Sマシナリーとゼンリンデータコムが4G(LTE)回線を利用した遠隔自動飛行ドローンによる 港湾クレーン遠隔点検に関する実証実験を実施 （ZDC）

※詳細は当社ホームページをご覧ください（https://www.zenrin.co.jp/information/）
※ZFP：㈱ゼンリンフューチャーパートナーズ　ZDC：㈱ゼンリンデータコム

© ZENRIN CO., LTD. All Rights Reserved.

ZENRIN

Maps to the Future

株式会社ゼンリン　https://www.zenrin.co.jp
IR問い合わせMail：zenrin-ir@zenrin.co.jp